

# キラリン だより 105号



## 「笑顔 ふれあい はじけあい! やっぱりリアルが一番!」

### 目次

- ☆ 福井市少年相撲大会（共催）
- ☆ 福井市・結城市友好都市子ども親善大使交流事業（派遣）（受入）
- ☆ 福井市・熊本市姉妹都市青少年交流事業（派遣）（受入）
- ☆ 第47回 福井市子ども会写生大会表彰式
- ☆ 第54回福井市こども大会
- ☆ 第1回 指導者・育成者研修会

# 福井市少年相撲大会(共催) 第47回 福井市少年相撲大会 第37回 わんぱく相撲福井大会

令和4年6月25日 福井県立武道館 相撲場にて、3年ぶりに開催されました。

コロナ禍で、今回は個人戦のみの開催でしたが、7地区 43名の子どもたちが、熱戦を繰り広げました。

久しぶりの試合で、練習も十分に出来なかったにもかかわらず、どの子も気迫も十分に最後まであきらめない素晴らしい取り組みでした。

行事さんの「のこった、のこった」の声で、会場に響いてました。

1位から3位の高学年男子は、福井大会のあと、大野市の男子と県代表を決める決勝大会に出場しました。優勝者は全国大会に出場しました。



# 夏休みは交流事業!

## 福井市・結城市友好都市子ども親善大使交流事業(派遣) 福井市・熊本市姉妹都市青少年交流事業(派遣)

福井市と茨城県結城市は初代福井藩主である結城秀康公の歴史的繋がりをきっかけに友好都市となり、今年で18回目となる交流事業で、福井市の6年生の子ども達8名は7月22日～24日に茨城県結城市を訪れました。



また、福井市と熊本市は松平春嶽公の正室である勇姫や福井藩の藩政改革を行った横井小楠の歴史的繋がりをきっかけに姉妹都市となり、今年で28回目となる交流事業で、福井市の6年生の子ども達12名は8月5日～7日に熊本市を訪れました。

新型コロナの影響で3年ぶりにお互いの市を行き来するリアル交流となりました。



結城市訪問では結城市の子ども達と藍染めや機織り体験、筑波の宇宙センターなどを巡りながら交流を深めました。

熊本市訪問では、熊本市の子ども達と復旧途中である熊本城や横井小楠記念館を巡りながら交流を深めました。

歴史的な重みを感じながら、

お互いの市の子ども達が交流しとても仲良くなり、その交流事業も約2、30年続いていることを考えますと感慨深いものがあります。



## 福井市・結城市友好都市 子ども親善大使交流事業(受入)

8月19日～21日、友好都市茨城県結城市の親善大使が福井にやってきました!福井藩初代藩主、結城秀康公がご縁で結ばれた友好都市交流事業は、コロナ禍以来、3年ぶりの開催です。結城へ派遣で行って以来、1ヶ月ぶりの対面となった福井の団員と福井駅で合流し、市役所で歓迎式典の後、越廼の海水浴場へ出発。「海は初めて」という子もいて、みんなで大はしゃぎしていました。また、この夏話題となった野生のイルカも見ることができました。海水浴の後は近くの温泉施設「波の華」でみんなで入浴後、民宿で新鮮な海の幸をいただき、宿泊しました。

2日目は越廼漁協の方にご指導いただき、イカさばきの体験です。おそるおそる包丁を握りしめて、1人一杯のイカをさばき、昼食にパエリアと炊き込みご飯にいただきました。自分でさばいたイカの味は格別です!

午後は東尋坊観光の予定でしたが、あいにくの雨模様・夜の朝倉遺跡の万灯夜見学も残念ながら中止になってしまいました。代わりにボンボンエール(お菓子入れ)を作り、モルックをして楽しみました。この日は福井市少年自然の家での宿泊です。

最終日、朝倉遺跡をバスの車窓から見学し、県庁前の結城秀康像を見学してから、郷土歴史博物館へ。友好都市となって20年の記念の年に、結城の企画展が開催されており、みんなで改めて結城と福井の繋がりと歴史の深さを感じました。

気候も環境も方言も、食や文化も異なる街にお友達ができるのはとても素敵なことですね!歴史がたなご縁、これからも大切にしていきたいと思います。



## 福井市・熊本市姉妹都市 青少年交流事業(受入)

冬休み終盤の1月6日～8日に熊本市の6年生12名が姉妹都市青少年交流事業で福井市に来てくれました!

1日目は、福井市役所で教育長を表敬をした後、福井市郷土歴史博物館で「へんしん越前屋衣装体験」と福井の歴史を学びました。

2日目は、ゆめおーれ勝山で手織りコースター作成と館内見学、大野市のでっち羊羹の歴史と試食会をした後、メインのスキー体験をしました。熊本の子供達は積もった雪を見てテンションMAXでスキーを体験しました。

最終日、アオッサでの体験発表では熊本の子供達からの「約束」の歌で再会を約束をした後、交流事業が終わっても連絡が取れるように連絡先を交換して、福井駅ホームでの涙の見送りで熊本市へ帰って行きました。

熊本との交流事業は、夏に熊本市へ行き、冬に熊本市の子供達が来るというものです。現在、5年生の子供達、来年は君たちの番です!春から参加者募集を始めますので応募してね～

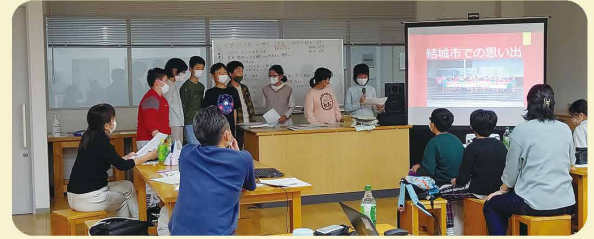


# 子ども大会 準備



11月13日に北体育館で開催される「第54回子ども大会」に向けて、子どもスタッフ(交流事業に参加した団員の皆さん)が集まり、司会進行の役割分担や、結城市、熊本市交流の発表のためのスライド作りを行いました。

みんな一生懸命に取り組んで、とてもいい発表のスライドが出来上がりました。



## 第54回 福井市子ども大会



11月13日(日) 福井市北体育館において「第54回福井市子ども大会」を開催し、子ども・大人合わせ約100名が参加して、楽しい1日を過ごしました。

午前中は、ジュニアリーダーによるレクリエーション(アイスブレイクとボッチャ)、結城市・熊本市との交流事業に参加した子どもたちの発表、地区発表が行われ、昼食後はスポーツ鬼ごっこで盛り上がりま

ボッチャ



交流事業発表  
地区発表

3年ぶりに、1日を通しての子ども大会でしたが、感染対策を徹底して行いました。

「子どもによる子どものための大会」ということで、司会進行や大会全般、ジュニアリーダーと交流事業に参加した子どもたちが頑張っ

て盛り上げてくれました。ボッチャやスポーツ鬼ごっこは、凄い歓声で、みんな汗だくになって楽しんでいました。



スポーツ  
鬼ごっこ



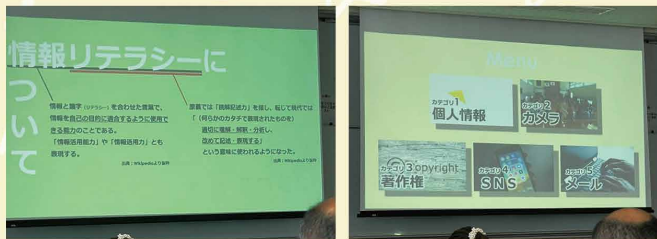
# 第1回 指導者・育成者研修会



5月6日(土) アオッサ601BCに於いて 第1回 指導者・育成者研修会、第1回 理事会・部会・ブロック会が開催されました。

研修会では、「情報リテラシーについて」という演題で、市子連会長 坂田裕幸氏にお話をいただきました。

昨今、子どもたちの個人情報流出で、いろいろな問題や事件が起こっています。これからも子どもたちを



守りながら、有意義で楽しい活動を行うために、大変になる研修会となりました。

今年度は役員改正で、新しい役員・理事さんを迎えての理事会となりました。

まだまだコロナ禍の中ではありますが、今年度は全てリアル活動を予定しています。withコロナで、今出来ることを出来る形で活動していきたいと思います。

皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

# 第47回 福井市子ども会写生大会 表彰式

第47回 福井市子ども会写生大会表彰式が、アオッサ601で行われました。

応募数3063点の中から、幼児の部・小学生1年生～6年生の部は、市長賞・教育委員会賞・市子連賞 金賞・銀賞・日刊県民福井賞 金賞・銀賞・中日新聞賞 金賞・銀賞1点ずつ、中学生の部は、市子連賞金賞1点が受賞されました。

受賞した子どもたちの笑顔と得意げな顔が、とても誇らしく素敵でした。

また、市子連のホームページにも、審査会、表彰式、入賞作品が掲載されてますので、是非子どもたちの力作をご覧ください。

その他の受賞作品は福井市子ども会育成連合会ホームページに掲載しております。



幼児



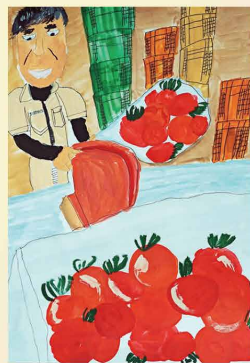
1年生



2年生



市長賞



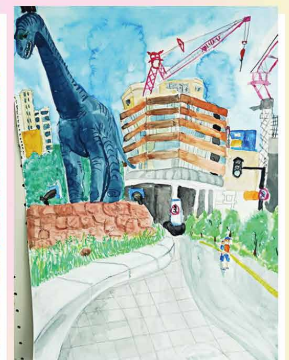
3年生



4年生



5年生



6年生